

【全国学力・学習状況調査結果】

	自校	尾道市	広島県	全国
国語	66	67	67	65.6
算数	63	63	64	63.2
理科	67	64	66	63.3

【全国学力・学習状況調査結果（質問紙調査） 『当てはまる』 + 『どちらかといえば、当てはまる』 の%】

質問番号	質問事項	自校	尾道市	広島県	全国
39	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	81.8	73.5	76.2	77.3
43	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	81.8	79.6	81.8	80.1

【課題】

- ・文章や問題を読むことはできるが、読み取ることができにくい。
- ・基本となる知識はあるが、問題の場面や条件に合わせて知識をどう使えば良いのかが定着していない。
- ・条件に合わせて、効果的な表現を用いたりする記述ができにくい。



【めざす姿】

- ・基礎・基本が定着した子。
- ・問題場面をイメージできる子。
- ・自分の考えを持ち、相手に伝えることができる子。
- ・問題解決に必要な情報を見つけ出し、解決できる子。
- ・生活の場面と結び付け、問題作りができる子。

【これまでの授業の課題】

- ・対話的な学び（自分の考えを他者に伝える・共有するなど）に対する活動が少なかった。
- ・文章の大まかな構成を捉えることはできても、叙述を細かく読み解くことが少なくなっていた。
- ・基礎基本の定着を図るために「できる」ことにポイントを置いた評価問題になりがちだった。
- ・振り返りのポイント（自分の生活と結び付けて振り返らせる等）を明確にしていなかったこと。



【今後の授業の具体】

- ・対話を生み出す導入の工夫をする。（予想を持たせる）
- ・考えの根拠となる文章や捉えや考えを語らせるようにする。
- ・問題場面や関係を正確に把握するために絵や図、式で表せるようにする。
- ・問題作りを進める。
- ・生活や体験に基づいた量感を育てる。
- ・振り返りの時間を充実させる。（視点を絞る・共有する）
- ・導入を工夫し、比較したり確かめたりする場面を設定する。